



経営管理・営業本部 本部長 竹村 康行

取引先、地域社会との連携を強化し、
社会の持続的成長に貢献してまいります。

基本的な考え方

当社は「調達基本方針」に基づき、適正取引の推進を図っています。調達活動推進にあたり、取引先の皆様とサプライチェーン全体で活動し、相互の持続的成長につなげていくため、お互いの信頼に基づいたパートナーシップ関係を構築していきます。

調達基本方針

- 1 開かれた公正・公平な取引の原則
- 2 取引先様と一体となった競争力強化の原則
- 3 取引先様との共存共栄の原則
- 4 原価低減活動における課題・目的の共有と成果のシェアの原則
- 5 相互信頼に基づく双方向コミュニケーション

サプライヤーとのパートナーシップの強化

当社では毎年3月に「調達方針」を展開し、「環境・安全・コンプライアンス・品質・生産・原価などに関する取り組み」と「当社からの期待値となる目標」を示しています。また、社内では随時、下請法に関する勉強会を実施し、違反の撲滅や監視を行うとともに、取引先との連携強化や適正な取引の推進に取り組んでいます。さらに、2022年12月には「パートナーシップ構築宣言」を策定・公表し、取引先の皆様との共存共栄を目指した取り組みを進めています。



期待値

環境	安全	品質	原価	納入
製品と生産で社会と環境に貢献	安全は初めから終りまで全てに優先	『お客様第一』に徹し、お客様に満足される『品質』を継続的に提供する	グローバル競争力(コスト・技術力)の強化	需要に追従できる生産、供給能力の確保

ともに成長するための支援活動

当社の協力会社(全18社)で構成される組織「豊成会」は、1989年に結成され、相互研鑽を通じ、グループ力最大化のための活動を行っています。一例として開発力・生産性向上を目的に「技術開発・改善事例展示会」および軸受製品の稼ぐ力の活動を推進しております。さらには2023年度から「品質勉強会」を実施し、各社の品質機能人材の育成を支援しています。その成果として2023年度は、品質・性能基準適正化特別活動(Smart Standard Activity)にて、SSA推進優秀賞の受賞に貢献することができました。

● 技術開発・改善事例展示会



● SSA推進優秀賞受賞



● 軸受製品の稼ぐ力



● 品質勉強会



サプライチェーンマネジメント

自然災害や新型コロナウイルスでの供給リスク経験を踏まえ、サプライチェーンの把握、調達先の複数社発注化など、安定供給のための整備を行っています。また、大規模災害(サイバー攻撃含む)が発生した際に円滑に行動できるよう、取引先の皆様と有事を想定した防災訓練やサイバーセキュリティに関する勉強会を計画し、さらなる体制強化を図っていきます。



グリーン調達

グリーン調達ガイドラインにて「環境マネジメントシステムの構築」「温室効果ガス・水インパクトの削減」「化学物質の管理」「自然共生社会の構築」への取り組みについて、取引先の皆様にお願いしています。また、環境支援活動の一環として、各社を訪問し、現地確認会を継続しており、取引先の皆様とともに環境保全活動を連携して、進めています。

グリーン調達ガイドライン

PDF版は当社ウェブサイトからダウンロードできます。
<https://www.taihonet.co.jp/assets/media/2023/07/green2023.pdf>

